

# 高等部

## たくましく生きる生徒

### 【 高等部教育目標 】

卒業後の社会生活を送る上での生活力を確立し、  
自分の役割や働く意義を理解して、  
たくましく生きる生徒を育てる。

自立と社会参加を目指して人との関わりを大切にしながら、自分で生活する力や生活を楽しむ力の育成に努めています。また、作業学習や就業・施設体験を通して、将来の社会生活や職業生活に必要な能力を育てています。一般就労を目指す生徒に対しては、より細やかな職業教育を行うために知的障害課程に職業コースを設けています。



総合的な探究の時間



職場社会見学



作業学習



音楽の授業

### 設置課程

知的障害	A1 課程	通常の学級（職業コース）	※2年次より選択
	A2 課程	通常の学級（普通コース）	
	B 課程	重複障害学級	
	C 課程	訪問教育学級	
肢体不自由	D 課程	通常の学級	
	E1 課程	重複障害学級	
	E2 課程	重複障害学級	
	F 課程	訪問教育学級	

# 進路支援

## 就業・施設体験

将来の生活や就労につなぐため、中学部3年生と高等部生徒を対象に、様々な学習を通して身に付けたものを生かして、実際の施設や企業での体験を行う就業・施設体験を実施しています。

体験を通して自己理解を深めるとともに、自分に合った進路を決定できるように取り組んでいます。



## 職業コース

高等部の職業コースでは、企業就職を希望する生徒が生活自立を目指し、就労に必要な知識、技能、態度の向上を図り、企業と連携した授業を数多く取り組んでいます。

### ◇サービス分野の学習

“ジョブティーチャー”を依頼した企業の方から、清掃、介護、喫茶サービスなどを学んでいます。学んだことを生かして「障害者技能大会」にも出場しています。



### ◇企業現場における作業学習

将来の職業生活への意識や意欲を高めるとともに、様々な仕事内容を体験し、経験を広げていくように、年間を通して企業現場で働く学習に取り組めます。

## 移行支援・卒業後支援

### ◇移行支援会議

進路先が決定した後は、本人・保護者の希望に寄り添った支援が継続できるように、「移行支援会議」を実施し、支援内容の引継ぎと卒業後の支援体制の確立を図っています。

### ◇同窓会

総会や学校行事の参加、新年会やレクリエーションを実施し、相互の関わりや余暇活動の場を作っています。

